

2017年 4月 9日 《受難週礼拝・聖餐式》

主 日 礼 拜

① 8時半～

② 10時半～

③夜7時～

司 会

①石井師

②白川 達男兄

③石井師

樂 奏

①石井師

②石井 秀人兄

③石井師

贊美

聖歌593番 & 「愛の絆」

使徒信条

聖書

①ルカによる福音書8章1～8節

②ルカによる福音書13章10～17節

特別贊美

WINGS

メッセージ

「耐え忍んで実を結ぶ人生」 大川従道牧師

「十字架はすべての希望」石井 潤牧師

聖餐式

賛美「主イエスの十字架の血で」

献 金

聖歌229番

〔献金当番：青木姉・永井姉〕

祝 禱

お知らせ

【司会者】

贊美

「あなたはわが力」

礼拝にお越しくくださった皆様を心よりご歓迎いたします！

《今週のお知らせ》

1. 本日昼食後1時～、執事会を行います。今月の予定について(主に23日)。
2. 今週の祈り会は、①木曜午前10時半、②夜7時半、大和祈禱会参加：メッセージは、坪井永城牧師。③土曜日夜8時～、準備祈禱会(石井牧師)。
3. 来週日曜は「イースター礼拝」。「春の召天者記念礼拝」(納骨堂前・12時)。

4/20(木)：大手家庭集会 23(日)：春の特別伝道礼拝/聖歌隊

24(月)：長野家庭集会 30(日)：映画会「天国からの奇跡」

一年に一回聖書を完読できる！ *Bible Reading Plan* [4/9~/16]

[illegible]

「十字架はすべての希望」

～縛られているものから解放される～

「それらのガリラヤ人が、そのような災難にあったからといって、他のすべてのガリラヤ人以上に罪が深かったと思うのか。あなたがたに言うが、そうではない。あなたがたも悔い改めなければ、みな同じように滅びるであろう。」
ルカ福音書13章2・3節

アメリカのトランプ大統領がシリアに向けてトマホーク59発撃ち込みました。このニュースを携帯のニュースで見た瞬間に「やばい！」と感じました。世界戦争になるかもしれないと思いました。オバマ大統領は弱腰と言われ、躊躇していたことでしたが、シリアの化学兵器使用が現実になったということで、アメリカの意思を明確にしました。また、滝沢信行くんが現在留学しているスウェーデンでも先日テロが起きました。首都ストックホルムの繁華街の人ごみにトラックが突っ込んだとのこと。詳しいことはまだよく分かりませんが、テロであることは確実のようです。あのヨーロッパでも最も穏やかな国と言われたスウェーデンですが、これも大きな驚きです。幸い信行くんは数百キロ離れた町にいたために守られましたが、これからもお祈りください。しかし、これらのことは「平和憲法」を持っている私たちの日本にとっては考えられないと感じる出来事ですが、私たちも北朝鮮の問題が目の前にありますから、決して例外ではないと意識しなければなりません。いつでも北朝鮮からミサイルが頭上に落ちてくるかもしれませんし、2020年の東京五輪でも何が起こるか不安があります。日々、祈り心で過ごさなければならぬと感じています。警察官としてお仕事をしている優美姉のためにも祈りましょう。

イエス様のおられた当時のイスラエルでもローマ総督がガリラヤ人にとんでもない悪事を働きました。ピラトもユダヤ人たちを治めることに手を焼いていたのです。力で押さえつけていた状況でした。反乱軍があったのかもしれませんが、また、エルサレムにあったシロアムの塔が崩れてその下敷きになった人々がいたという事故が起きました。どれも大きな事件でしたが、そのことと、「罪」ということをイエス様は結び付けました。聖書の教えの中に、すべての人は死んだ後に裁きを受けるということが書かれています。これは当時のユダヤ人たちも知っていた内容でした。そして、その裁きから救われるために悔い改めが必要でした。イエス様が来られたのは罪人を救うため。税金取りで、金儲けをしていたザアカイの下にイエス様が来られて、彼を救い出しました。しかし、そのために必要だったのは、ザアカイが自分自身の心を入れ替えることでした。イエス様によって救われるためには、悔い改めて心を入れ替え、悪い道から離れて、新しい生き方をしなければなりません。それにはまず、自分が罪人であることを自覚し、その罪から具体的に離れることが必要です。そして、神に喜ばれる新しい生活を送り始めることが必要です。そのためにイエス様は寛容と忍耐を持って今日も私たちのためにとりなし祈ってくださいます。その祈りの肥料によって豊かな実を結ぶ人生を送るようになるのです！